

1 被保険者の状況

(1) 被保険者数

令和4年度末の県内国保（市町国保及び国保組合の計を指す。以下同じ。）被保険者数は520,264人（対前年度比4.9%減）となり、うち市町国保は482,507人（対前年度比5.1%減）、国保組合は37,757人（対前年度比2.8%減）となった。

また、人口に対する国保加入率は19.0%となり、前年度から0.8%ポイント減少した。（表1、図1、2）

表1 年度別被保険者数の推移

（各年度末現在。単位：人、%）

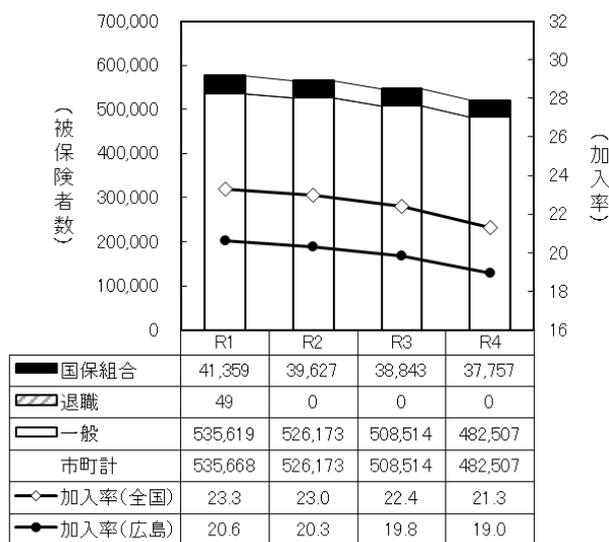
区分	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度			
	被保険者数	構成比	伸び率	被保険者数	構成比	伸び率	被保険者数	構成比	伸び率	被保険者数	構成比	伸び率	
広島県	全体	535,668	—	▲ 3.6	526,173	—	▲ 1.8	508,514	—	▲ 3.4	482,507	—	▲ 5.1
	一般	535,619	100.0	▲ 3.4	526,173	100.0	▲ 1.8	508,514	100.0	▲ 3.4	482,507	100.0	▲ 5.1
	退職	49	0.0	▲ 95.2	0	0.0	▲ 100.0	0	0.0	—	0	0.0	—
	前期高齢	264,886	49.4	▲ 2.7	263,509	50.1	▲ 0.5	254,025	50.0	▲ 3.6	234,968	48.7	▲ 7.5
	国保組合	41,359	—	▲ 1.9	39,627	—	▲ 4.2	38,843	—	▲ 2.0	37,757	—	▲ 2.8
	計	577,027	—	▲ 3.4	565,800	—	▲ 1.9	547,357	—	▲ 3.3	520,264	—	▲ 4.9
	人口	2,798,628			2,782,804			2,761,850			2,745,295		
国保加入率	20.6			20.3			19.8			19.0			
全国	全体	26,598,629	—	▲ 3.3	26,193,235	—	▲ 1.5	25,368,672	—	▲ 3.1	24,134,252	—	▲ 4.9
	一般	26,595,855	99.99	▲ 3.2	26,193,184	100.00	▲ 1.5	25,368,645	100.00	▲ 3.1	24,134,241	100.00	▲ 4.9
	退職	2,774	0.01	▲ 94.9	51	0.00	▲ 98.2	27	0.00	▲ 47.1	11	0.00	▲ 59.3
	前期高齢	11,696,805	43.98	▲ 1.7	11,757,274	44.89	0.5	11,453,746	45.15	▲ 2.6	10,658,039	44.16	▲ 6.9
	国保組合	2,725,857	—	▲ 0.5	2,711,090	—	▲ 0.5	2,682,606	—	▲ 1.1	2,637,869	—	▲ 1.7
	計	29,324,486	—	▲ 3.1	28,904,325	—	▲ 1.4	28,051,278	—	▲ 3.0	26,772,121	—	▲ 4.6
	人口	125,929,817			125,854,647			125,071,329			125,554,329		
国保加入率	23.3			23.0			22.4			21.3			

（注）「一般」は一般被保険者、「退職」は退職被保険者等、「前期高齢」は前期高齢者（一般被保険者+退職被保険者等の再掲）を表す。

【出典（人口）】広島県：「広島県人口移動統計調査」（広島県統計課）の翌年度4月1日現在の人口。

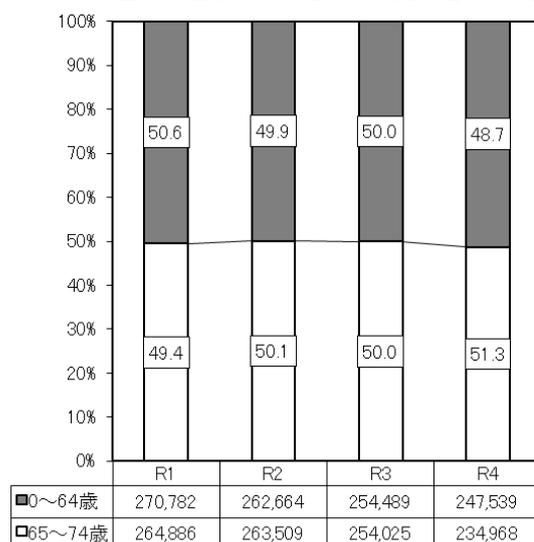
全国：「人口推計」（総務省統計局）の翌年度4月1日現在の人口（確定値）。

図1 被保険者数の推移



（単位：人、%）

図2 年齢別被保険者数構成比の推移(市町)



（単位：人、%）

(2) 年齢構成・世帯主の職業別構成

令和4年度の被保険者の年齢構成をみると、前期高齢者である65歳以上の被保険者の被保険者数全体に占める割合は市町国保が49.5%、国保組合が14.0%となっている。(図3、4)

また、令和4年度の市町国保被保険者の世帯主の職業別構成比をみると、「無職」が45.0%、「被用者」が26.1%となっている。(図5)

図3 年齢別被保険者構成比（市町）

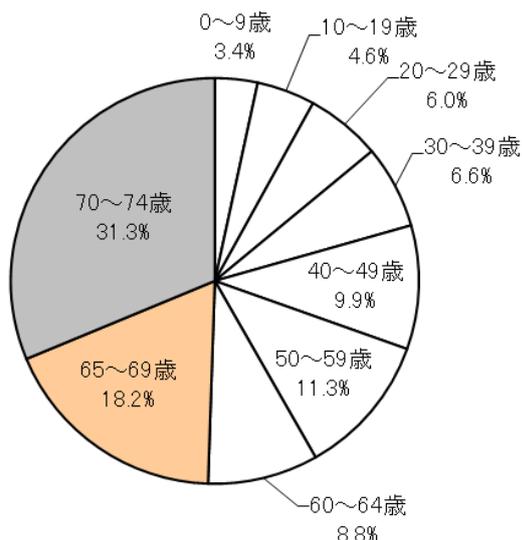


図4 年齢別被保険者構成比（国保組合）

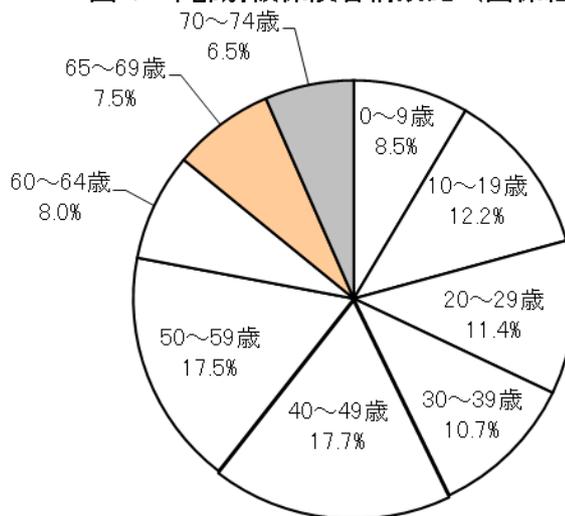
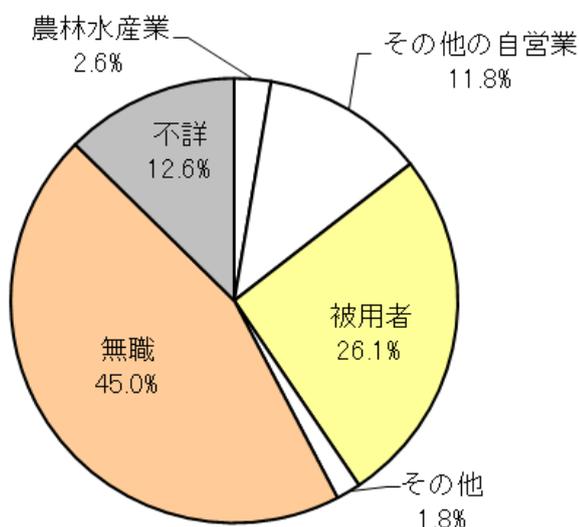


図5 世帯主の職業別世帯の構成比（市町）



【出典】 令和4年度国民健康保険実態調査

(注1) 本項目は令和4年度国民健康保険実態調査結果に基づき記載しており、国民健康保険事業年報と調査時点等が異なることから、事業年報結果と数値が合致しない、

(注2) 端数処理の関係で、構成比の計は100%にならないことがある。

2 財政収支の状況

○ 決算状況

令和4年度の県内国保の事業勘定における収入決算額は2,746億円、支出決算額は2,701億円となり、決算収支は45億円の黒字となった。(表2)

表2 決算収支の推移

(単位：千円)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
収入決算額		294,847,542	282,468,643	283,217,472	274,610,237	
支出決算額		290,841,857	275,452,316	276,699,594	270,085,074	
決算収支		4,005,686	7,016,327	6,517,878	4,525,163	
内訳	黒字	保険者数	27	26	26	26
		余剰金	4,005,686	7,016,327	6,517,878	4,525,163
	赤字	保険者数	0	0	0	0
		余剰金	0	0	0	0

3 保険料(税)の調定・収納状況(市町分)

令和4年度の一人当たり保険料(税)調定額は91,978円(対前年度比3.0%減)となり、一世帯当たり保険料(税)調定額は135,243円(対前年度比4.5%減)となり、ともに全国平均を下回った。

また、令和4年度の収納率(県平均)は94.4%となり、前年度から0.1ポイント上昇した。

(表4)

表4 年度別一人当たり調定額、一世帯当たり調定額、収納率の推移(市町分、現年度分)

(単位：円、%)

区分		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		金額、率	伸び率	金額、率	伸び率	金額、率	伸び率	金額、率	伸び率
広島県	一人当たり調定額	96,395	1.0	97,040	0.7	94,792	▲ 2.3	91,978	▲ 3.0
	一世帯当たり調定額	146,986	▲ 0.4	146,422	▲ 0.4	141,544	▲ 3.3	135,243	▲ 4.5
	収納率	93.4	—	93.8	—	94.3	0.5	94.4	0.1
全国	一人当たり調定額	96,829	1.5	96,625	▲ 0.2	97,179	0.6	99,378	2.3
	一世帯当たり調定額	149,623	0.0	147,593	▲ 1.4	146,899	▲ 0.5	147,905	0.7
	収納率	92.9	0.1	93.7	0.8	94.2	0.6	94.1	▲ 0.1

4 医療費の状況

(1) 総医療費

令和4年度末の県内国保医療費は2,253億円（対前年度比2.4%減）となり、うち市町国保は2,171億円（対前年度比2.6%減）、国保組合は82億円（対前年度比2.5%増）となった。

また、市町国保の前期高齢者被保険者の医療費は1,353億円（対前年度比3.6%減）となり、市町国保全体の医療費に対する構成比は62.3%（対前年度比0.6ポイント減）となった。（表5、図6、7）

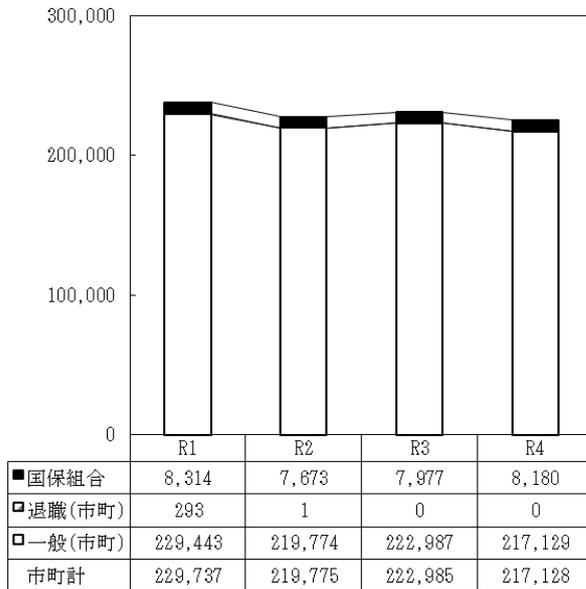
表5 年度別医療費の推移

（単位：百万円）

区分	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度			
	金額	構成比	伸び率	金額	構成比	伸び率	金額	構成比	伸び率	金額	構成比	伸び率	
広島県	全体	229,737	100.0	▲ 5.3	219,775	100.0	▲ 4.3	222,985	100.0	1.5	217,128	100.0	▲ 2.6
	一般	229,443	99.9	▲ 3.9	219,774	100.0	▲ 4.2	222,987	100.0	1.5	217,129	100.0	▲ 2.6
	退職	293	0.1	▲ 92.6	1	0.0	▲ 99.7	-2	-	-	▲ 1	-	-
	前期高齢	144,705	63.0	▲ 5.0	139,180	63.3	▲ 3.8	140,319	62.9	0.8	135,291	62.3	▲ 3.6
	国保組合	8,314	-	▲ 2.5	7,673	-	▲ 7.7	7,977	-	4.0	8,180	-	2.5
計	238,051	-	▲ 5.2	227,447	-	▲ 4.5	230,961	-	1.5	225,307	-	▲ 2.4	
全国	全体	10,305,752	100.0	▲ 3.8	9,842,293	100.0	▲ 4.5	10,260,490	-	4.2	10,106,842	100.0	▲ 1.5
	一般	10,293,527	99.9	▲ 2.3	9,842,050	100.0	▲ 4.4	10,260,491	100.0	4.3	10,106,857	100.0	▲ 1.5
	退職	12,225	0.1	▲ 92.8	243	0.0	▲ 98.0	-2	-	-	▲ 16	-	-
	前期高齢	6,195,850	60.1	▲ 2.2	5,966,425	60.6	▲ 3.7	6,258,593	61.0	4.9	6,110,186	60.5	▲ 2.4
	国保組合	551,687	-	0.2	525,669	-	▲ 4.7	564,654	-	7.4	579,483	-	2.6
計	10,857,439	-	▲ 3.6	10,367,962	-	▲ 4.5	10,825,144	-	4.4	10,686,325	-	▲ 1.3	

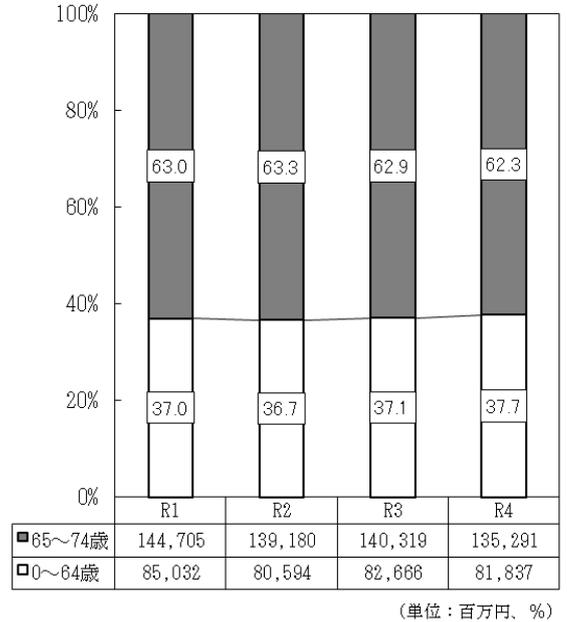
（注）「一般」は一般被保険者、「退職」は退職被保険者等、「前期高齢」は前期高齢者（一般被保険者+退職被保険者等の再掲）を表す。

図6 医療費の推移



（注）令和3年度から退職分医療費が負の数となったため、グラフに表章していない。

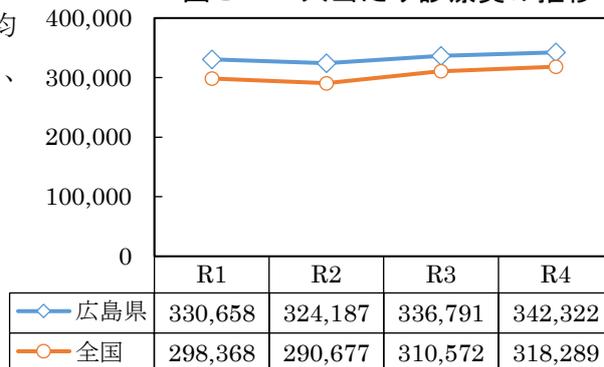
図7 年齢別医療費構成比の推移（市町）



(2) 一人当たり診療費（市町分：入院＋入院外＋歯科）

令和4年度の一人当たり診療費は 342,322 円（前年度比 1.6%増）となり、全国平均（318,289 円）を約 2.4 万円上回った。（表 6、図 8）

図 8 一人当たり診療費の推移



（単位：円）

表 6 年度別一人当たり診療費の推移（市町分）

（単位：円、%）

区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率
広島県	330,658	3.4	324,187	▲ 2.0	336,791	3.9	342,322	1.6
全国	298,368	5.3	290,677	▲ 2.6	310,572	6.8	318,289	2.5

(3) 診療諸率（市町分）

令和4年度の受診率（100人当たりの受診件数）は 1,167.227 件、一件当たり日数は 1.91 日、一日当たり診療費は 15,316 円、一人当たり診療費は 342,322 円となり、受診率、一件当たり日数及び一人当たり診療費は全国平均を上回り、一日当たり診療費は全国平均を下回った。（表 7、図 9）

図 9 診療諸率の対全国比
（全国を1とした場合の広島県との比較）

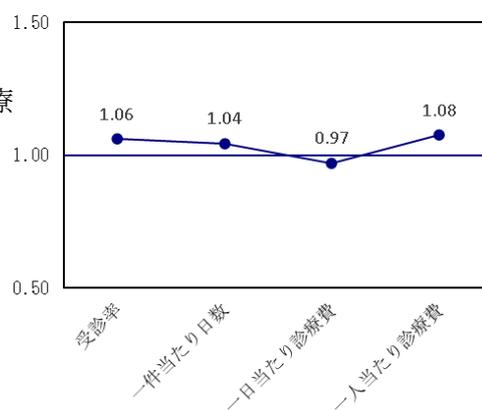


表 7 診療諸率

（単位：件、日、円）

区分	受診率	一件当たり日数	一日当たり診療費	一人当たり診療費
広島	1,167.227	1.91	15,316	342,322
全国	1,100.335	1.83	15,784	318,289

5 医療費適正化関係

令和4年度の市町国保のレセプト点検による一人当たり財政効果額は1,888円となり、全国平均(2,229円)を下回った。

また、令和4年度の市町国保のレセプト点検による財政効果率は0.58%となり、全国平均(0.67%)を下回った。(表8)

表8 年度別レセプト点検による被保険者一人当たり財政効果額、財政効果率の推移(市町分)

(単位:円、%)

区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	金額	効果率	金額	効果率	金額	効果率	金額	効果率
広島県	2,047	0.66	1,917	0.62	1,893	0.59	1,888	0.58
全国	2,130	0.69	2,015	0.66	2,056	0.63	2,229	0.67

【出典】国民健康保険実施状況報告(厚生労働省)

6 その他

令和4年度の県内国保の医療費通知の実施率は100%であり、全国平均(99.73%)を上回っている。

また、令和4年度の県内国保の医療費通知の平均通知回数は2.0回となっている。(表9)

表9 医療費通知実施状況の推移

(単位:%、回)

区分	令和3年度		令和4年度		
	実施率	平均通知回数	実施率	平均通知回数	
広島県	市町	100.00	2.0	100.00	2.0
	国保組合	100.00	3.3	100.00	2.0
	計	100.00	2.2	100.00	2.0
全国	市町	99.83	4.4	99.83	4.4
	国保組合	98.76	4.0	98.75	3.9
	計	99.73	4.4	99.73	4.4

【出典】国民健康保険実施状況報告(厚生労働省)

(注)平均通知回数は、医療費通知の実施被保険者に係る年間平均通知回数である。